

平成最後の銘牛誕生 み つ ひ ろ

長崎県但馬系

歴代 1 位

但馬系種雄牛デビュー

美津洋

・血統



検定成績(去勢)

BMS.No. 9.7

枝肉重量 524.3kg

上物率 100%

・生年月日 平成26年1月7日



黒原 5964
(83.0)

 長崎県肉用牛改良センター

〒859-4824 長崎県平戸市田平町小手田免19
TEL(0950)57-1684 FAX(0950)57-1685
<http://www.pref.nagasaki.jp/e-nourin/usi/index.html>



プロフィール

「美津洋」は、宮城県の但馬系種雄牛「茂洋」と、枝肉重量、脂肪交雑育種価ともに優れた「ふくみ」との組み合わせで、造成された但馬系種雄牛です。

現場後代検定では、平均枝肉重量524.3kg、平均BMS.No.9.7と質量兼備な成績を収めました。

また、母「ふくみ」、祖母「てるみ」、祖母の母「きくえ」はいずれも分娩間隔が非常に短く、繁殖成績抜群な系統であり、娘牛の繁殖性の改良も期待されます。

現場後代検定成績

	頭数	出荷月齢	枝肉重量 (kg)	ロース芯 面積(cm ²)	バラの 厚さ(cm)	皮下脂肪の 厚さ(cm)	脂肪交雑 BMS.No.	4・5等級率 (%)
去勢	10	28.4	524.3	70.6	8.3	3.2	9.7	100.0
雌	6	28.6	440.7	71.7	7.7	3.2	8.5	100.0
全体	16	28.5	493.0	71.0	8.0	3.2	9.3	100.0
県平均	去勢	29.1	500.3	60.5	8.0	2.5	7.0	82.0
	雌	29.2	446.2	58.6	7.7	3.1	6.3	71.0

県平均：平成29年次長崎県産産子の肥育成績平均値



母の父 / 平茂晴 BMS.No.11
母の祖父 / 百合茂 ロース芯 70cm²

母の父 / 勝忠平 BMS.No.11
母の祖父 / 平茂勝 ロース芯 71cm²

交配方法

本牛は但馬系の血量が濃い種雄牛ですので、発育と肉質を兼備した素牛を生産するためには、次のような母牛への交配が考えられます。

1. 系桜系の母牛 (例 平茂晴、花勝国等)
2. 気高系の母牛 (例 金太郎3、百合幸、勝乃幸)

遺伝病：すべて正常 (B3, F13, CL16, CHS, MCSU, MSHR, MOD, IARS, FMA, BAS1)

MITSUHIRO